

NHKさいたま放送局開局70周年

「震災復興応援コンサート」

〜故郷への想い、音楽に託して〜

【日時】平成26年 **2月1日(土)**

【開場】午後5時15分

【開演】午後6時 【終演予定】午後8時

【会場】加須市加須文化・学習センター
「パストラルかぞ」大ホール

【放送予定】平成26年3月11日(火) 午後4時～5時20分
〈FM85.1MHz(秩父83.5MHz)／埼玉県域〉

主催／NHKさいたま放送局

出演者プロフィール



指揮：柳澤 寿男

国立音楽大学卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院指揮科で学ぶ。佐渡裕、大野和士に師事。2000年東京国際音楽コンクール(指揮)第2位。新日本フィル、日本フィル、東フィル、東京都響、東響、東京シティ・フィル、札幌響、仙台フィル、群馬響、名古屋フィル、アンサンブル金沢、京都市響、大阪フィル、兵庫芸術文化センター管、シエナ・ウインド、大阪市音などに客演。07年女優秋野暢子氏を語り手に『兵士の物語』を上演(日本フィル)。08年はアンサンブル金沢「メサイア」、関西二期会「カルメン」(兵庫芸術文化センター管)、10年名古屋フィル「ナブッコ」(演奏会形式)に客演。05-07年マケドニア旧ユーゴスラヴィア国立歌劇場首席指揮者。07年に就任のコソヴォフィルハーモニー交響楽団で09年より首席指揮者、10年来日。07年バルカンの民族共栄を願ったバルカン室内管弦楽団を設立し、09年来日、10年ニューヨーク公演。11年ウィーン公演。海外ではサラエボフィル、セルビア国立放送響、アルバニア国立放送響、サンクトペテルブルク響などに客演した。著書に「戦場のタクト」(実業之日本社)がある。



管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。2011年、日本のオーケストラとして最初の100周年を迎える。約150名のメンバーをもち、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。2010年4月より、ベルリン国立歌劇場やメトロポリタン歌劇場をはじめ世界の楽壇で活躍するダン・エッティンガーを常任指揮者に迎える。定期演奏会を中心とする自主公演、新国立劇場を中心としたオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏など、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。

海外公演も積極的に行い、最近では2005年11月のチョン・ミョンファン指揮による「日中韓未来へのフレンドシップツアー」に続き、2013年12月に韓国・大邱市の招聘により日本から唯一アジア・オーケストラ・フェスティバルに出演、3月にはアジア・欧米6か国を巡るワールドツアーも予定している。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。また東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <http://www.tpo.or.jp>

Profile



©大八木宏武
(都恋堂)

テノール：錦織 健

国立音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第5期修了。文化庁在外研修員としてミラノに、また、五島記念文化財団の留学生としてウィーンに留学。第17回ジロー・オペラ賞新人賞、第4回グローバル東敦子賞、第1回五島記念文化賞新人賞、第6回モービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。1986年「メリー・ウイダー」カミーユ役でデビュー、以後、「こうもり」アルフレード、「魔笛」タミーノ、「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオ、「椿姫」アルフレード役等の他、三木稔「静と義経」、三枝成彰「忠臣蔵」といった邦人作品にも意欲的に出演し、いずれも好評を博している。また、ベートーベン「荘厳ミサ曲」「交響曲第9番」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルトやヴェルディの「レクイエム」等のソリストとしても高く評価を受け、親しみやすいトークを交えたりサイトルでも、多くのファンを魅了している。この他、2000年、03年のNHK紅白歌合戦などテレビやラジオ番組への出演や、02年からはオペラ・プロデュースも始め、15年2-4月には第6弾モーツァルト作曲「後宮からの逃走」を手がける予定。12年4月よりNHK-FM「DJクラシック」のパーソナリティーを務めている。

合唱：埼玉第九合唱団

埼玉第九合唱団は1973年に埼玉県民の手でベートーベンの「第九」を演奏することを目的に結成された。この間、夏には合唱団主催によるバロックから現代までの様々な合唱曲に取り組み、年末にはオーケストラとの共催で「第九」の演奏を行ってきた。団員は常時170名以上を擁し、県内最大の合唱団として各種音楽祭やイベントに参加している。2013年は団創立40周年の節目を迎え、夏の記念演奏会でヴェルディ作曲「レクイエム」を演奏し各方面から好評を博した。

囃子：加須小学校「郷土芸能クラブ」

加須小学校「郷土芸能クラブ」は、江戸時代末期から伝わる「武州加須囃子」を受け継ぐ武州加須獅子保存会の指導のもと、学校行事や地域の催しでの発表など、活発に活動している。今年度の所属児童数は、4年生8名、5年生6名、6年生9名の23名。クラブの時間には、お囃子だけでなく、加須の名物「うどん」ができあがるまでを、ユーモラスな踊りで表現した「うどんひょっこおどり」なども練習している。クラブに入って初めて地元の芸能に触れる子供たちも多く、楽しみながら地元の芸能を受け継いでいる。

司会：内藤 裕子 (NHKさいたま放送局アナウンサー)

主な担当番組／「日刊! さいたま〜ず」(NHK FM 埼玉県域)
「プレミアムアーカイブス」(NHK BSプレミアム)



— 曲目 —

バレエ組曲「ガイーヌ」第1番から“剣の舞”

作曲: ハチャトウリヤン

組曲「仮面舞踏会」から“ワルツ”

作曲: ハチャトウリヤン

武州加須囃子

オーケストラのための民舞組曲から

作曲: 和田薫

ハンガリー舞曲第5番

作曲: ブラームス

休憩

君と旅立とう

作詞: クアラントット 作曲: サルトーリ

花は咲く

作詞: 岩井俊二 作曲: 菅野よう子

交響曲第9番「新世界から」第4楽章

作曲: ドボルザーフ